

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 ヨット

令和5年12月5日

1、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会 ヨットの部
2、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学体育会、 名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	名古屋大学体育会ヨット部
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	令和6年7月13日(土)から令和6年7月15日(月・祝)まで(3日間)
6、開催会場	豊田自動織機 海陽ヨットハーバー
7、参加資格	<p>1 競技種目に参加する競技団体に所属する学生は、エントリー書類に必要事項が記載されていないなければならない。</p> <p>2 正式種目の本戦に出場する選手は、本大会に参加する大学に所属し、当該大学に入学してから4年以内の学生でなければならない。但し、競技種目会議が認め、実行委員会が定める期限までに当該競技種目の種目委員から実行委員会へ報告があった場合、この限りではない。</p> <p>3 前項の規定にかかわらず、実行委員会は、競技種目会議が行った正式種目の本戦に出場する選手の認定について、これが不相当と判断した場合、運営委員会の議決を経て取り消すことができる。</p> <p>4 全国七大学総合体育大会に参加している大学のヨット部員であること。</p> <p>5 2024年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。</p> <p>6 全日本学生ヨット連盟規則第6条を満たしていること。</p> <p>7 スポーツ安全保険(人身・物損補償)相当の保険に加入していること。</p> <p>8 470クラスの競技者は、日本470協会の2024年度団体登録を完了している大学ヨット部に所属していること。</p> <p>9 スナイプクラスの競技者は、2024年度 SCIRA 会員であること。</p>
8、大会形式	<p>(1)競技種目は国際470級、国際スナイプ級とする。</p> <p>(2)各クラスともに1大学につき2艇の計14艇によるレースを行う。</p> <p>(3)クラス別にフリート・レースを行う。</p>
9、試合形式	<p>(1)レースにおける順位を各艇の点数として加算する。</p> <p>(2)2艇の合計点数を1レースの得点とする。</p> <p>(3)コースはトラペゾイドコースで行う。</p>
10、競技規則	<p>(1)競技規則は『セーリング競技規則 2021-2024』に定義された規則が適用される。</p> <p>(2)SCIRA規則の『国内選手権および国際選手権大会運営のための運営規則』は同規定9.1に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用しない。</p> <p>(3)その他規則の変更や追加に関しては帆走指示書とレース公示に記載する。</p>

1 1、競技進行予定	<p>7月13日(土) 9:30登録・受付・艇の受け渡し 11:30艇長会議 (未定) プラクティスレース 18:00開会式</p> <p>7月14日(日) 8:30ブリーフィング 10:00国際470級予告信号</p> <p>7月15日(月) 8:30ブリーフィング 10:00国際470級予告信号 16:00閉会式</p>
1 2、総合順位決定法	<p>種目別の得点 (1)種目別のチームのレース得点は、チームの艇の得点の合計とする。 (2)『セーリング競技規則 2021-2024』 A2 および A8 の文中の『艇』を『チーム』に置き換えて適用する。種目別のチームのシリーズ得点は、全てのレース得点の合計とする。</p> <p>総合の得点 (1)総合の得点は、両クラスに出場した大学の種目別のシリーズ得点の合計とし、より得点の低い大学を上位とする。 (2)合計得点が同点の場合は同位とする。</p>
1 3、表彰	<p>(1)種目別 各クラス 1~3 位：賞状を授与する。 (2) 団体総合 1~3 位：賞状を授与する。 (3) 最優秀選手賞：両クラスの中で 1 レースあたりの平均点数が最も小さかったスキッパー1 名に賞状を授与する。</p>
1 4、MVP決定方法	<p>両クラスの中で 1 レースあたりの平均点数が最も小さかったスキッパー1 名に賞状を授与する。</p>